

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年1月23日(2020.1.23)

【公開番号】特開2018-183318(P2018-183318A)

【公開日】平成30年11月22日(2018.11.22)

【年通号数】公開・登録公報2018-045

【出願番号】特願2017-85842(P2017-85842)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和1年12月3日(2019.12.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

判定条件の成立に基づいて、遊技者に有利な特別遊技が実行される特別遊技状態に移行させるか否かの判定を行う判定手段と、

前記判定手段での判定結果に基づいて遊技の進行を制御する主制御手段と、

遊技者が所定の操作手段に対して所定操作を行った場合に、複数の選択主体演出から特定選択主体演出を決定して表示する主体演出表示手段と、

前記特別遊技、及び前記判定結果を報知する報知遊技において遊技演出を実行する演出手段と、

前記遊技演出を前記演出手段に実行させる演出実行手段と、

を備え、

前記遊技演出は、前記特別遊技で実行される画像遊技演出として、前記特定選択主体演出に対応した主体を用いて表示され、前記特別遊技の開始時に表示タイミングが設定される特定主体画像演出と、前記特別遊技で表示される所定の遊技画像演出よりも前面側に表示されることで前記所定の遊技画像演出の視認を阻害する視認阻害画像演出と、を含み、

前記視認阻害画像演出は、当該特別遊技に対する前記判定手段での判定結果とは異なる所定の条件が、当該特別遊技の実行中に成立する場合に表示され、前記特別遊技の開始時に表示タイミングが設定されない画像演出であり、

所定の特別遊技状態において、前記特定主体画像演出と前記視認阻害画像演出とが重複されることなく異なるタイミングで表示されるように前記視認阻害画像演出が設定され、

前記視認阻害画像演出は、出玉数が特定数に達したことを遊技者に報知する特定数出玉表示画像演出であり、

前記特別遊技は、遊技者に遊技価値を付与する遊技価値付与遊技と、当該特別遊技の開始から前記遊技価値付与遊技が開始されるまでの期間に実行されるオープニングと、を含み、

前記特定主体画像演出の表示タイミングが前記オープニングに設定される場合、前記視認阻害画像演出が前記遊技価値付与遊技で表示され、

前記特定主体画像演出の表示タイミングが前記遊技価値付与遊技に設定される場合、前記視認阻害画像演出が前記特定主体画像演出の終了後に表示されることを特徴とする遊技機。

